

令和2年7月29日

教職員各位

**【注意喚起：第2波が始まっています！】**  
龍馬学園新型コロナ警戒ガイドライン更新(7月29日版)

学校法人 龍馬学園  
理事長 佐竹 新市

全国的な発生状況を鑑みれば、既に第2波は始まっています。全国各地で、学校クラスターが散見されています。経済活動の維持のためということで、観光客も多々来県しています。与論島や佐渡島などで、離島での感染状況も日々ニュースで話題となっている昨今です。県内においては77例目の感染経路不明者に見られるように、市中感染の疑いが払拭できない事例が出ていることに、これまでとは違う危機感を感じます。

各学校の大半のクラスは、夏季休暇に入ります。夏休みの過ごし方で、後期の迎え方が変わってくるのは間違いないでしょう。私たちが守りたいのは、教職員と学生たちの健康・安全です。今の日常を持続していくため、学生たちへの注意喚起と学校の感染対策を徹底しましょう。

**【これからの龍馬学園教職員行動ガイドライン】**

1. 「新しい生活様式」等の実践
  - ・ソーシャルディスタンス ・マスクの着用 ・手洗いや手指消毒 ・咳エチケット
  - ・こまめに換気 ・公共交通機関は極力利用しない ・食事は大皿を避けて個々に
  - ・大声での会話を控える ・オンライン会議やリモート推奨
2. 学校の感染リスクの回避・低減をはかる
  - ・教職員及び学生は、毎日の検温・体調チェック ・有熱、体調不良者の来訪を謝絶
  - ・手指消毒励行 ・ドアノブやエレベーターボタンの消毒
3. 教職員の行動について
  - ① 感染流行地域への出張・旅行を自粛。
  - ② 出張時の懇親会参加自粛。
  - ③ 出張時の繁華街での飲食は自粛(可能な限り中食利用)。
  - ④ コロナ対策意識が軽薄な飲食店を利用しない。
  - ⑤ 接客を伴う飲食店を利用しない。
  - ⑥ 外部の10人以上の懇親会は、参加自粛する。
  - ⑦ 3密状態が予想されるイベント等への参加は、自粛する。
  - ⑧ 学生たちの行動管理(コロナ警戒へ注意喚起)の徹底(旅行等の届出制を含む)。
  - ⑨ 夏休み中の各学生とのコミュニケーションの維持、自主学習支援、健康安全確認。
  - ⑩ 教職員は新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)をインストールして、自己のリスク管理を強化する。

(付記)

感染状況等の変化によって、随時変更させる場合があります。

以上